

進路だより

令和4年度
栃木県立聾学校 進路指導部
令和5年1月13日発行

2学期に進路指導部で行った主な行事を紹介します。

高等部 産業現場等における実習 (C, D組) 10/17(月)～28(金)

2学期の実習から1年生は初めて校外に出て、一週間実習を行って来ました。初めての实習ながらも、チラシの封入作業やカプセル組立作業に集中して取り組む姿が見られました。見知らぬ環境の中でも、やることを意識し、最後まで取り組もうと意識することができました。また、3年生は、それぞれ1学期の反省や課題を受けた目標を立て、実習に臨みました。張り子作り、刺し子、ペンの包装、金具・プラスチックの袋詰め、ラベル貼り、野菜の袋詰め・箱詰めなどの作業に取り組み、筆談や身振りなどの自分に合った方法で、コミュニケーションを図りながら、二週間頑張ることができました。



中学部 校内作業実習 10/24(月)～28日(金)(B組)



今年度2回目の校内作業実習が10月に行われました。今回の実習では、平石化成品工業株式会社様よりいつもいただいているゴムモール切りの作業の他、ビニールシート切りの作業も新たに御提供いただき、二つの作業に取り組みました。生徒たちはまっすぐ切ることを意識して、丁寧に慎重に切り進めることができました。ビニールシート切りは初めての体験でしたが、枚数を重ねるごとに仕上がりがきれいになりました。また、「今日は何本切る。」と自分自身で目標を決めて、その目標数を超えられるようにと意識しながら作業を進める様子も見られました。

中学部 進路の時間 11/8(水)

今年度2回目の進路の時間では、面接練習を行いました。丁寧な言葉遣いや礼儀正しい入退出の仕方、お辞儀の仕方などを学習しました。2, 3年生は、昨年度学習した内容をしっかり覚えており、スムーズに礼儀正しく一連の流れを行うことができました。1年生にとっては初めての面接練習となりましたが、先に実践していた先輩たちの様子をよく見ていたため、緊張しながらもしっかりと行うことができました。



面接練習終了後の退出時の様子

小学部 進路の時間 11/15 (火) (1組)

1, 2, 3年1組は学校の中の様々な職種の先生（教師、養護教諭、栄養士）にインタビューをしました。それぞれ異なる職種であること、仕事の内容も異なることに気がきました。そして、身の回りには様々な職業があることを知ることができました。

4, 5年1組は将来なりたい職業についてタブレットで調べました。仕事内容や給料、高等部卒業後の進路等について調べ、夢を膨らませたり難しさを感じたりしていました。自分の将来の夢について考える良い機会となりました。



小学部 進路の時間 12/13 (火) (2組)



小学部2組は大人になったら働くこと、働くとお金がもらえること、身の回りにはたくさんの仕事があることを確認しました。「〇〇の店員になりたい。」と将来の夢を話す児童もいました。

また、中学部・高等部のイメージをもつため、制服を着てみたり実際に使われている机や椅子に座ってみたりする体験をしました。制服を着てみたら袖から手は出さずカブカ、椅子に座ってみたら足が床に着きませんでした。中高生はこんなに体が大きいのかと驚くとともに、自分もこんなに体が大きくなるのかもしれない、と期待感をもった様子でした。

中学部 職場体験学習 11/16 (水) (3年A組)

昨年度実施できなかった中学部3A生徒は、1日だけでしたが、ゼビオスポーツ、ファッションセンターしまむら、落合書店に分かれて実施しました。緊張しながらも職場での働く体験とおおして、コミュニケーションやマナーなどについて知ることができたと思います。

また、中学部1A・2A生徒は、3年生の働く様子を見学に行き、働くことについてイメージをもつことができたようです。

2年生は、たいらや（スーパー）での職場体験を予定していましたが延期となったため、後日改めて実施する予定です。



高等部 社会自立支援事業講演会 11/30 (水)



特別支援学校社会自立支援事業の一環で、高等部生対象に、卒業生による講演会を実施しました。富弘美術館で受付案内の仕事しながら、エアブラシアーティストとして制作活動に取り組み、オリジナルグッズの販売等もされている卒業生に来校いただき、「夢はつかむもの」とのタイトルで講演していただきました。

生徒達は先輩の話に熱心に耳を傾け、進路選択や自立した社会人として必要な能力や態度について、理解を深めることができました。